

5-3 ロードマップ (2-1) (全体計画)

エリア	場	必要な取組	役割分担			前 期 計 画	年 次 計 画		
			下田市	静岡県	民間事業者		短期 (R7～R9)	中期 (R10～R12)	長期 (R13～R16)
マリンパークエリア	道の駅周辺	集客力の向上対策	◎		◎	・施設の魅力向上に向けた検討実施 ・アンテナショップの改装実施	施設の利活用案の検討 利用条件の見直し	施設・機能の再編整備	新施設の稼働
		情報発信の強化	◎		◎	・施設ホームページのリニューアル ・情報集約の拡充とSNS発信の強化	情報集約の拡充・SNS等による発信強化	継続的な取組	
		魚市場の再整備	○	※	◎	魚市場整備事業は、R4～6年度事業休止	基本設計・実施設計	施設整備	新施設の稼働
		繁忙期の受入体制の構築	○	※	◎	・近隣駐車場と連携 ・臨時駐車スペースの拡充や交通整理員増員等による体制強化	近隣駐車場等との連携	旧町（まちなか）等の整備方針と併せて検討	
		津波等防災対策の強化	◎	○	※	・一時避難所への避難方法の検証 ・令和6年「下田市事前災害復興まちづくり計画」を策定	避難対策の検討・実施 新たな災害事象の把握	継続的な取組	
	まどが浜海遊公園	ポートパークの整備	○	◎	○	賀茂地域水域利用推進調整会議下田部会において、放置艇対策を検討	整備場所の決定	調査・設計業務	運用開始
		公園利用者の拡大と滞留性の向上 （夜間利用の検討を含む）	◎	◎	※	令和4年度複合遊具設置	実証実験・利用意向調査 係留施設整備等との調整	利活用・整備方針の決定	環境整備・維持管理
		持続可能な管理、運営体制の構築	◎	◎	※	下田市振興公社による受託管理を実施	利用意向調査・課題の整理	管理・運営の方針決定	運用開始
	柿崎海岸周辺	エリア全体の親水性の向上	○	◎	◎	海と陸が一体となった地形を活かした各種イベントの開催	親水性を活かした海の活用の検討		
		海浜環境の維持・管理・整備	◎	◎	○	緑地の樹木選定や海岸の漂着物除去を実施	散策路等の定期的な維持管理、海岸漂着物等の撤去		継続的な取組
		案内・誘導情報の発信	◎	※	※	地域資源の活用に向けて、歴史や自然、環境等に係るイベントを実施	歴史・自然資源の周知、他エリアへの誘導情報の提供		継続的な取組 ※デジタル移行検討
	旧下田ドック跡地周辺	民間事業者との事業連携	○	※	◎	事業者の計画について、計画や法令等の指導や関係機関等との連絡調整を実施	開発方針の把握 将来像の共有	民間事業者の事業支援	
		民有地の有効活用	◎	※	○	・イベント、臨時駐車場として借用 ・所有者主催によるイベントの実施	臨時駐車場、イベント用地として借用（事業着手前）	民間事業者の事業進捗に応じて検討	
	下田港	下田港の港湾機能の確保	○	◎	※	・長寿命化計画策定 ・岸壁や護岸の老朽化対策、浚渫等による維持管理を実施（継続）	長寿命化計画等に基づく岸壁や護岸の老朽化対策、浚渫等の実施		継続的な取組
		クルーズ船等の誘致促進	◎	○	○	クルーズ船の受入れを実施したほか、入港希望事業者の視察対応、情報発信を実施	方針決定 体制構築	計画の推進	
		下田港魅力向上 （クリーンアップ、歴史講座等）	◎	○	○	みなとオアシスによるSea級グルメ、開港170周年記念事業による歴史講座等を実施	各種事業の実施（クリーンアップ、賑わいイベント、歴史文化講座 等）		

◎：事業主体として取組を実施 ○：事業主体への協力・支援 ※：取組への助言・指導

☆  は複数主体による共同実施

5-3 ロードマップ (2-2) (全体計画)

エリア	場	必要な取組	役割分担			前 期 計 画	年 次 計 画				
			下田市	静岡県	民間事業者		実施状況（R4～R6）	短期（R7～R9）		中期（R10～R12）	長期（R13～R16）
歴史・みなとまちエリア	旧町（まちなか）	ウォーカブル空間の創出	◎	※	◎	・交通規制社会実験調査の実施 ・修景舗装等道路美装化工事を実施	現況調査 実証実験	課題抽出 路線選定	事業案 の検討	屋外空間の整備 店舗との連動策	
		商業機能の整備	◎		◎	・空き店舗活用、事業承継の推進 ・企業誘致の推進	事業者誘致、開業・継業支援 空き地・空き店舗等の活用			継続的な取組	
	大川端・弁天橋周辺	漁業関係者との調整	◎	◎	※	賀茂地域水域利用推進調整会議下田部会において、放置艇対策を検討	漁業関係者との調整				
		物揚場の整備・活用方針の検討	◎	○	※	令和6年「下田市事前災害復興まちづくり計画」を策定	基本計画、基本設計、実施設計		施設整備		
		津波等防災対策の強化	○	◎		・令和6年「下田市事前災害復興まちづくり計画」を策定 ・下田港外防波堤整備工事（継続）	避難対策の検討・実施 新たな災害事象の把握		継続的な取組		
	伊豆急下田駅周辺	伊豆急下田駅一帯の再整備方針の検討	◎	※	※	・伊豆急下田駅周辺地区整備検討幹事会での検討 ・市役所の跡地利用について検討を実施	機能検討、基本構想作成		整備計画の策定		
		環境整備（駅舎、情報案内、交通）	◎	◎	◎	伊豆急下田駅周辺地区整備検討幹事会での検討			法定手続き・設計	機能・施設整備	
		伊豆急下田駅周辺の渋滞対策の検討	○	◎		伊豆急下田駅周辺地区整備検討幹事会での検討			都市計画道路の整備（国道）		
	ネットワークの構築	全域	各スポットの魅力創出と回遊性向上	◎	※	◎	・交通規制社会実験調査の実施 ・修景舗装等道路美装化工事を実施	整備箇所・デザインの検討		各スポットの周知 誘導サインの充実	継続的な取組
円滑な移動を図る移動手段の整備			◎	※	◎	・伊豆Naviを活用したMaas実証実験補助 ・レンタサイクルの活用促進	レンタサイクルの活用促進 新たな移動動線・手段の検討				
歩車共存の関係整備			◎	※		・交通規制社会実験調査の実施 ・修景舗装等道路美装化工事を実施	現況調査 実証実験	交通体系の見直し 安全対策の実施	継続的な取組		
駐車場の整備			◎	※	※	・交通規制社会実験調査の実施	現況調査 実証実験	整備方針の 検討	移動・相互利用等も含めた全域的な検討		
伊豆七島との交流			◎	○	○	中断していた伊豆七島との交流再開に向けて、関係機関との協議を実施 （※令和7年度からの再開を決定）	交流事業の 実施	多分野にわたる交流の実施			

◎：事業主体として取組を実施 ○：事業主体への協力・支援 ※：取組への助言・指導

☆ は複数主体による共同実施